

令和 7 年度第 1 回小規模離島における持続可能な社会の実現
に関する万国津梁会議

万国津梁会議の概要

目次

1	万国津梁会議の目的	1
2	小規模離島の定義（案）	2
3	会議における議論のテーマ（案）	3
4	万国津梁会議スケジュール	4
5	調査業務の実施状況	5

1 小規模離島における持続可能な社会の実現に関する万国津梁会議の目的

- 復帰以降、6次にわたる離島振興計画等に基づき、離島振興施策を講じてきたが、離島の条件不利性に起因する様々な課題は、依然として残されている
- これらの課題が離島地域における人口減少や高齢化の原因となっており、特に小規模離島においては、行政サービスの維持、住宅の確保、エッセンシャルワーカー等の担い手の確保及び生活コストの軽減などの分野で課題を抱えており、地域社会の存続が危ぶまれる危機的な状況となっている
- そのため、万国津梁会議を設置し、小規模離島における持続可能な社会の実現に資する取組について検討し、知事に提言を行う

2 小規模離島の定義（案）

- ・ 沖縄県では、沖縄振興特別措置法で指定されている離島が54島存在し、そのうち38島が有人離島
- ・ 有人離島のうち、面積が小さい離島や人口が少ない離島を小規模離島と分類
- ・ 今回の万国津梁会議では、人口が5千人を下回る離島を小規模離島と定義 ※宮古島と橋梁により連結されている島は小規模離島に含む

- 離島とは、沖縄本島と橋梁により連結されていない島で、①有人島、②無人島で畜産業、水産業、農業等が営まれ、又は観光レクリエーションの場として有人離島と一体として振興開発を図る必要があると認められる島
- 有人島とは、離島の中で、国勢調査により人口が確認されている島

3 会議における議論のテーマ（案）

テーマ 1：輸送費に起因する割高な生活コストについては、コスト軽減に向けた取組を検討し、新たな施策について議論を行う

テーマ 2：住宅の確保及び担い手の確保については、市町村における制度等の積極的な活用を促す方策や新たな施策等について議論を行う

テーマ 3：委員提案によるテーマ

4 万国津梁会議スケジュール

令和7年度

8月25日

第1回会議

- ・ 会議の進め方
- ・ 基礎資料等確認
- ・ 議論テーマ検討
- ・ 追加調査項目等の検討

10月上旬

- ・ 議論テーマ、調査項目等意見集約

12月下旬

第2回会議

- ・ 議論テーマ、調査項目等確認
- ・ テーマ1に関する現状確認、施策の検討

2月下旬

第3回会議

- ・ テーマ2に関する現状確認、方策の検討
- ・ 中間報告確認

3月下旬

- ・ 中間報告公表

令和8年度

4月下旬

第1回会議

- ・ テーマ3に関する現状確認、施策の検討

6月中旬

第2回会議

- ・ 会議内容確認
- ・ 提言書骨子案検討

8月中旬

第3回会議

- ・ 提言書内容確認

9月上旬

提言書手交式

5 調査業務の実施状況

- ・会議での議論の前提となる小規模離島の条件不利性に起因するコスト等の実態を把握するため、次の調査業務を実施

①離島住宅整備費用等調査

離島地域と本島における住宅整備費用の価格差を把握するため、住宅整備に係る参考積算額を調査

→第2回会議において、資料提供予定

②沖縄本島価格調査等

食品・日用品の本島及び宮古島、石垣島における価格調査、離島市町村が実施する調査を含めた集計・分析調査

③LPガス価格等調査

沖縄本島及び離島のLPガスの基本・重量料金、販売価格、離島への輸送経費、販売価格中の輸送経費割合等の調査

④離島カルテ更新業務

離島振興の参考となる各離島の基礎情報の更新
→第3回会議において、資料提供予定